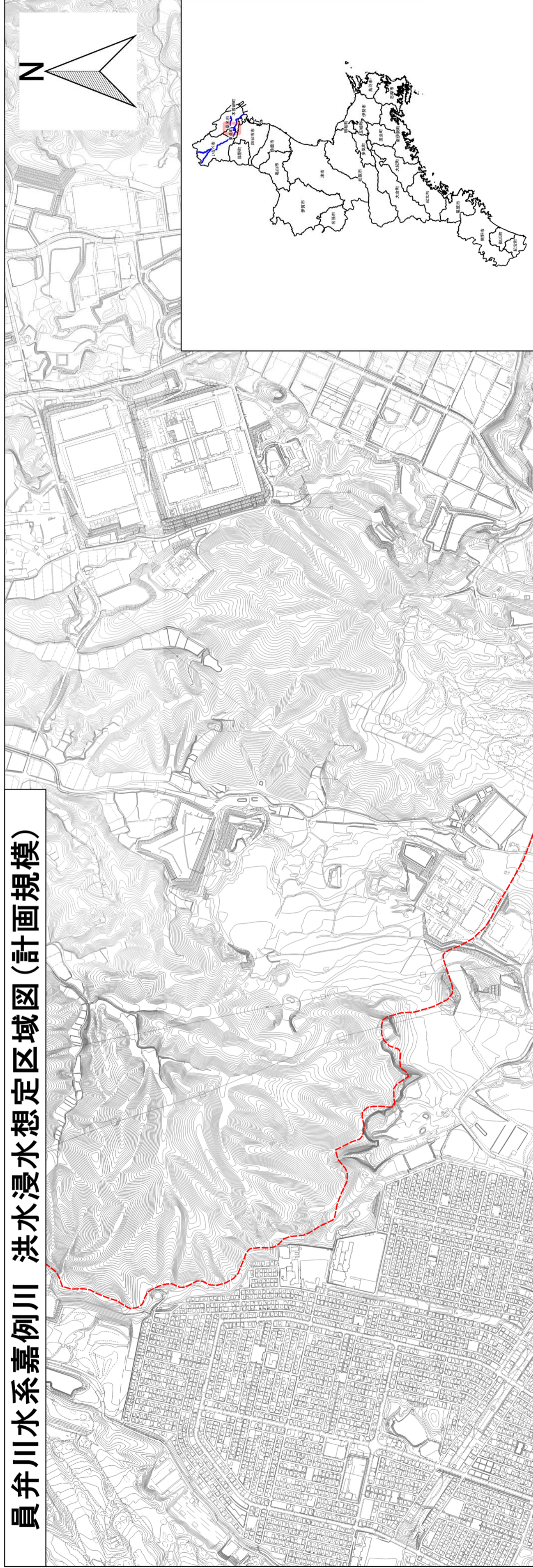


# 員弁川水系嘉例川 洪水浸水想定区域図(計画規模)



- 凡例**
- 浸水した場合に想定される水深(ランゾ別)
  - 5.0～10.0m未満の区域
  - 3.0～5.0m未満の区域
  - 1.0～3.0m未満の区域
  - 0.5～1.0m未満の区域
  - 0.3～0.5m未満の区域
  - 0.3m未満の区域
  - 市町境界
  - 河川等範囲
  - 浸水想定区域の検討対象区間
  - 対象河川以外の氾濫による浸水区域

**1 説明文**

(1) この図は、員弁川水系嘉例川について、計画降雨により浸水が想定される区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) 上の洪水浸水想定区域図は、公家時点の嘉例川の河道の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の本案となる計画年度(令和3年度)までの浸水想定区域図を作成する確率が1.3%の計画に伴う洪水により嘉例川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの基礎にあたっては、平川の(法線による)氾濫シミュレーションの前後となる降雨を想定する規模の降雨(氾濫及び内水による氾濫等を考慮していません)で、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

**2 基本事項等**

- (1) 作成主体 : 三重県
- (2) 対象となる河川 : 平成29年3月21日
- (3) 対象区域 : 員弁川水系区間 左岸 : 三重県員弁郡東員町大字六本から員弁川合流点まで 右岸 : 三重県桑名市嘉例川合流点から桑名市、東員町
- (4) 算出の前提となる降雨 : 員弁川水系区間の総雨量390mm
- (5) 前後の計算条件等
- (6) この図は、嘉例川の三重県管理区間において破堤等が起きた場合の洪水浸水想定区域図を作成しています。
- (7) 破堤地点は、嘉例川において一定の条件で破堤等させたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。
- (8) 破堤計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。
- (9) 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水度を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や運搬物(道路や鉄道の高さなど)等を考慮して図北しています。

令和3年12月24日 追記

(1) 令和3年7月に水防法が改正されたことに伴い、この図に表示している計画降雨による洪水浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を、水防法の規定に基づき指定します。

(2) 指定年月日 : 令和3年12月24日

(3) 告示番号 : 三重県告示第764号

(4) 指定の根拠法令 : 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

